

決算ご報告

2018年4月1日
 ↓
 2019年3月31日

世界の YAMAMURAへ

一心と技術を伝えたい

 日本山村硝子株式会社

<http://www.yamamura.co.jp/>

株主のみなさまへ

決算ご報告および期末配当金関係書類送付ご案内

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚くお礼申しあげます。

さて、当社およびグループ各社(以下、当社グループと称します。)の第90期(2018年4月1日から2019年3月31日まで)の事業の概況をここにご報告申し上げます。

また、「第90期期末配当金のお支払い」に関する書類も同封させて頂きました。

ご査収くださいますようお願い申し上げます。

敬 員
 2019年6月



代表取締役
 社長執行役員

山村幸治

会社の概要 (2019年3月31日現在)

商号 日本山村硝子株式会社(Nihon Yamamura Glass Co.,Ltd.)
 本社所在地 関西本社 兵庫県尼崎市西向島町15-1 電話 06-4300-6000(代表)
 東京本社 東京都新宿区西新宿6-14-1 電話 03-3349-7200(代表)
 新宿グリーンタワービル20階
 創業 1914年4月5日
 設立 1941年12月11日
 資本金 140億7,496万5,448円
 従業員数 833名
 上場証券取引所 東京証券取引所(市場第一部)
 会計監査人 有限責任 あずさ監査法人

大株主の状況

株主名	所有株式数	所有株式比率
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社	1,043千株	9.95%
日本山村硝子取引先持株会社	460	4.39%
株式会社三井住友銀行	425	4.05%
AGC株式会社	383	3.66%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社	348	3.32%
クリアストリーム パンキング エス エー	325	3.10%
山村 幸治	304	2.91%
株式会社三菱UFJ銀行	296	2.82%
三菱UFJ信託銀行株式会社	294	2.81%
日本生命保険相互会社	284	2.71%

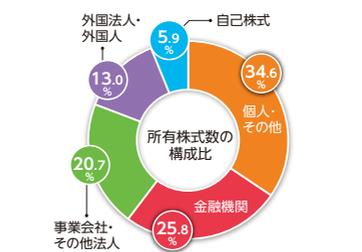
(注)1.当社は、2019年3月31日現在、自己株式652千株を保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。
 2.所有株式比率は自己株式を控除して計算しております。
 3.日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社、日本マスタートラスト信託銀行株式会社の所有株式数には、信託業務に係る株式数が含まれております。
 4.所有株式数は表示単位で切り捨て表示をしております。
 5.2018年10月1日付で普通株式10株につき1株の割合で株式併合を行っておりますので、上記所有株式数については、当該株式併合後の所有株式数を記載しております。

株式の状況 (2019年3月31日現在)

発行可能株式総数 30,000千株
 発行済株式の総数 11,145千株
 株主数 7,769名
 単元株式数 100株

所有者別株式分布状況

	株主数	所有株式数
個人・その他	7,411名	3,856千株
金融機関	28	2,873
事業会社・その他法人	250	2,312
外国法人・外国人	79	1,450
自己株式	1	652
合計	7,769名	11,145千株



株主メモ

事業年度	4月1日から翌年3月31日まで
期末配当金受領日	3月31日
中間配当金受領日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人	三菱UFJ信託銀行株式会社
特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同連絡先	三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
上場証券取引所	東京証券取引所
公告の方法	電子公告により行う 公告掲載URL http://yamamura.co.jp/ (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)
 1.株券電子化に伴い、株主様の住所変更、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で行うこととなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
 2.特別口座に登録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。
 なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
 3.未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。

役員 (2019年6月26日現在)

取締役 (監査等委員である取締役を除く。)
 代表取締役社長執行役員 山村 幸治
 取締役 小林 史吉
調査室、コーポレート本部、研究開発センターおよびニューガラスカンパニー管掌
 常務執行役員 明神 裕
サンミグル山打/パッケージング社駐在(同社取締役副社長)
 取締役 植田 光夫
ガラスびんカンパニー社長

監査等委員である取締役
 取締役 常勤監査等委員 鳥居 豊彦
 取締役 監査等委員(社外) 井上 善雄
株式会社巴川製瓶所代表取締役社長(独立役員)
 取締役 監査等委員(社外) 高坂 佳郁子
弁護士(独立役員)
 取締役 監査等委員(社外) 泉 豊祿
ハフスイテック株式会社代表取締役社長(独立役員)

執行役員
 執行役員 水田 好彦
監査等委員会室長
 執行役員 井料田 保二
コーポレート本部長
 執行役員 神田 信一
ガラスびんカンパニー 副社長 営業本部長
 執行役員 山村 昇
プラスチックカンパニー 社長
 執行役員 田口 智之
ニューガラスカンパニー 社長

株式に関するお手続きについて

○特別口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○特別口座から一般口座への振替請求 ○単元未満株式の買取(買増)請求 ○住所氏名等のご変更 ○特別口座の残高照会 ○配当金の受領方法の指定(*)	特別口座の口座管理機関 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
○郵送物の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 【手続き書類のご請求方法】 ○インターネットによるダウンロード https://www.trmfug.jp/daikou/

○証券会社等の口座に登録された株式

お手続き、ご照会等の内容	お問合せ先
○郵送物の発送と返戻に関するご照会 ○支払期間経過後の配当金に関するご照会 ○株式事務に関する一般的なお問合せ	株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社 大阪証券代行部 〒541-8502 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 TEL 0120-094-777(通話料無料)
○上記以外のお手続き、ご照会等	口座を開設されている証券会社等にお問合せください。

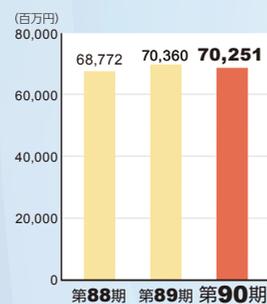
(*)特別口座に登録された株式をご所有の株主様は、配当金の受領方法として株式数比例配分方式はお選びいただけません。



この決算ご報告はFSC®認証紙とベジタブルインキを使用して印刷しております。

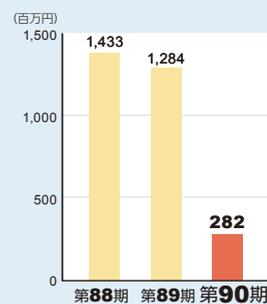
売上高 70,251百万円

プラスチック容器関連事業では好天の影響等により飲料用キャップの出荷が増加し、物流関連事業では3PL(サード・パーティー・ロジスティクス)事業を拡大し、増収となりました。一方、ガラスびん関連事業では国内ガラスびん業界全体の出荷量が減少する中、当社の出荷も減少し、ニューガラス関連事業では太陽光発電に係る中国の政策の影響や半導体市場・光通信市場の低迷により当社・子会社ともに出荷が減少し、売上高は70,251百万円(前期比0.2%減)となりました。



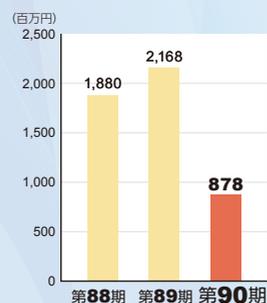
営業利益 282百万円

物流関連事業では人件費の増加がありましたが、作業効率の改善や取引条件の改定等で増益となりました。一方、ガラスびん関連事業では海外子会社においてガラス溶解窯の更新による稼働率の低下に加え、環境規制強化に対応する費用の増加があり、また当社における出荷量・生産量の減少や国内子会社におけるガラス溶解窯の更新という減益要因がありました。さらにニューガラス関連事業では減収の影響等があり、営業利益は282百万円(前期比78.0%減)となりました。



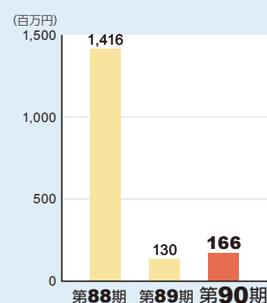
経常利益 878百万円

持分法による投資利益が1,138百万円(前期比12.0%減)と減益となったことや為替差損の増加等により、経常利益は878百万円(前期比59.5%減)となりました。



親会社株主に帰属する当期純利益 166百万円

親会社株主に帰属する当期純利益は、前期は特別損失にのれん償却額等を計上したこともあり、166百万円(前期比27.6%増)となりました。



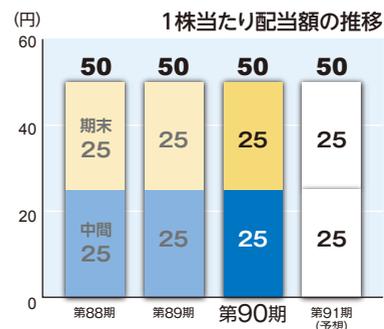
利益配分に関する基本方針および当期の配当

当社は、利益の配分につきましては、業績に応じた配当を継続的に行うことを基本に、海外への事業展開や成長事業への投資計画、財政状態等を総合的に勘案しながら、積極的に株主のみならずみなさまへの利益還元を努めていきたいと考えております。

これらの方針と業績を総合的に勘案し、当期(2019年3月期)の剰余金の配当につきましては、中間配当金は1株につき2.5円とし、期末配当金は2018年10月1日を効力発生日として、10株を1株とする株式併合を行っておりますので、1株につき25円とさせていただきます。年間配当金は株式併合後に換算しますと、1株につき50円に相当いたします。

次期の配当につきましては、上記の方針に沿い中間配当金を1株につき25円とし、期末配当金25円と合わせて、通期で50円とさせていただきます。

1株当たり配当額の推移



(注)2018年10月1日付で普通株式10株を1株とする株式併合を行っており、株式併合前の配当金につきましても、遡って当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。



第15回
ガラスびん
アワード

日本山村硝子製造のガラスびんが「第15回ガラスびんアワード」の2部門で受賞しました。

1 日本コカ・コーラ株式会社の「い・ろ・は・す グラスパークリングウォーター」が最優秀賞を受賞

ガラスびんに描かれた波紋のレリーフがとても美しく、手に持ってもオシャレでテーブルに置いても映えることに加え、ペットボトルのイメージが強いブランドながら、炭酸水に耐えうる強度を持たせたガラスびんで中味を美味しそうに見せる工夫が施された点が評価され、最優秀賞に選出されました。



2 株式会社明治屋様の「マイシロップ」が日本ガラスびん協会特別賞を受賞

かき氷のスタイルが進化するなか、発売以来90年にわたり、ガラスびん入りの定番かき氷シロップとして愛され続けている「マイシロップ」。カラフルな中味を際立たせる透明感と優れた保存性を兼ね備えたガラスびんは、「マイシロップ」の象徴というべき存在になっています。長きにわたるガラスびんの使用が評価され、日本ガラスびん協会特別賞に選出されました。



関西本社太陽光発電システム稼働開始

関西本社で太陽光発電システムの稼働を開始しました。

当社の太陽光発電設備の導入(屋根賃貸等含む)は5件目となりますが、今回設置の設備は101kWの発電能力を持ち、自家消費型の運用で関西本社の約10%の電力をまかさないです。また、今回初めて自立運転機能を備え、わずかとはいえ非常時における電源確保にも貢献が期待されています。



SMYAC 新炉稼働開始

サンミゲル山村アジア・コーポレーション(フィリピン)において、炉(ガラス溶解窯)の増設を行い、2018年12月から稼働を開始しました。これによって、同社の生産能力が約1.5倍となりました。

